

# 社会福祉法人水交会 まつくら・しみず

第23号

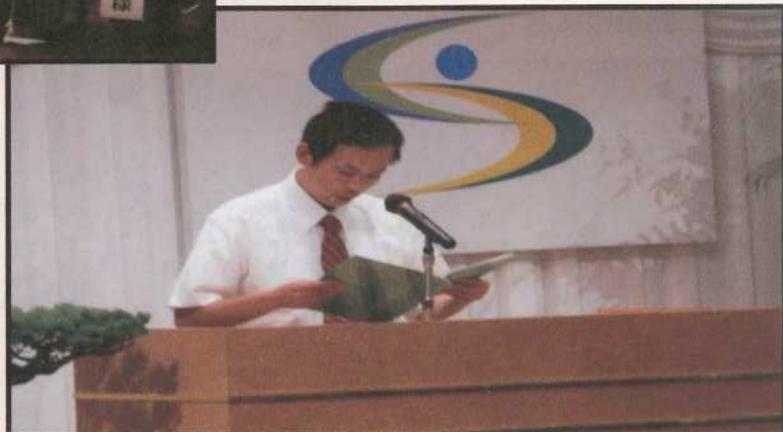
発行：平成26年8月25日

〒014-0102

大仙市四ツ屋字小又35-1  
まつくら

〒014-0204

大仙市清水字館越79-2  
指定障害福祉サービス事業所  
し　み　す



まつくら設立10周年記念式典、並びに祝賀会には、お忙しい中たくさんの方々にご出席をいただき、無事盛会に終えることができました。誠にありがとうございました。

さて、まつくらは、大曲養護学校卒業生がいきいきと働く環境をということで、保護者や関係者の熱意により、旧大曲市に初めて立ち上げられた福祉作業所が前身であり、その後、利用者の増加に伴い、現在のまつくら地域に旧小学校を改装して、通所事業所として設立されました。これまで10年間、初代施設長で現在、当法人の高井理事長の熱意のもと、保護者の皆様や利用者の皆様と共に、地域においていきいきと楽しく活動してくることができました。これもひとえにまつくら地域の皆さんをはじめとして関係機関の心温まる支援の賜物と心から感謝申し上げます。

今後は更に、まつくら・しみずを利用者が生きがいをもって楽しく通える場所として、初心を忘れず目指していきたいと思っております。今後ともよろしくお願ひ致します。



「お礼のことば」

まつくら  
管理者 佐藤 悅子



### ～まつくり 作業風景～

まつくりでは、植物用液肥の箱詰め、花火の玉転がし、スノーポール、紙クッション等の受託作業の他、切り干し大根や干し椎茸の製品販売も行っています。



### 周年記念旅行

記念してまつくり・しみず合同で一泊旅行に出掛けできました。



合同レクリーション  
まつくり・しみずのみんなが一緒にになって体を動かしました。



### 合鴨放鳥

高橋さんのご厚意で、放鳥体験させていただきました。

たくさんいただきありがとうございます。

イオンズクラブ会長 加藤篤子様 他会員一同様(タオル・衣類等)  
チ) <寄贈>現職員より(ベンチ・掛時計)

職業指導員  
町田 由里子 (まちだ ゆりこ)

四月からお世話になつておりました。いつも、町田です。利用者の皆さんと一緒に作業をしながら毎日、明るく楽しく過ごしていただけたらと思っております。宜しくお願いします。

生活支援員  
石川 洋 (いしかわ ひかる)

四月からお世話になつておりました。この業種は初めての経験で戸惑うこともたくさんあります。一生懸命がんばりますので、よろしくお願ひ致します。

施設長補佐兼サービス管理責任者  
石井 真貴子 (いしい まさこ)  
まつくり設立十年という節目の年に異動してまいりました。これまでの間、そしてそれ以前より御尽力された皆様のあつい思いが、あってのまつくりであることを中心して、一生懸命頑張っていきたいと思います。どうかよろしくお願い致します。

新任職員より  
挨拶



## ～しみず 活動風景～

しみずでは、散策（月1回）に出掛けて季節の草花に触れたり、畑やリサイクル、ポリパック、プラスチック等の作業や、調理実習等（年4回）など、様々な活動に楽しく取り組んでいます。



県南ふれあいスポーツ大会  
輪投げ、玉入れなど、得意な種目  
を選び、皆で出場しました。



## ～あたたかい善意～

各団体・個人様よりた

＜寄付金＞株式会社 丸茂組様    ＜物品＞大曲テンダーライ  
＜利用者へ＞旧職員より(タオルハンカチ)

**上遠野 忍** (かどの しのぶ)  
生活支援員  
  
通所施設は初めての経験ですが、元気あふれる皆さんにパワーをもらい、毎日がんばっています。何かと行き届かない面もあるとは思いますが、ご指導の程よろしくお願ひ致します。

**伊藤 知子** (いとう ともこ)  
生活支援員  
  
一年でもまた、「まつくり・しみず」で一緒に働くことになりました。たった一年の間での、皆さんの成長ぶりには大変驚いています。気持ちを新たに、利用者の皆さんと、とも育ちをしたいきたいと思います。

自然豊かで環境のいいこの地で、自分なりにまた頑張ってみようという気持ちでおりますので、皆様よろしくお願い致します。

**菅峨 浩子** (すがか ひろこ)  
施設長補佐兼サービス管理責任者  
しみず

**佐藤 由美** (さとう ゆみ)  
4月から「まつくり」でお世話になります。利用者のみなさんと一緒に毎日楽しく過ごすことができています。また、毎日美味しい食事を提供できるようにがんばっています。よろしくお願いします。

# 後三月 鴻声の里へ

# 菅尾 修 (すがお おさむ)

# この度後三年鴻声の里へ異動となりました。まつくりにお世話になったのが平成23年で東日本大震災があった年でした。異動して間もなく大きな余震があり、停電のため事業所を急ぎよ休みにしたことが思い出されます。それから3年あつという間に過ぎてしまいましたが、どうにか無事に過ごすことが出来ました。保護者会、まつくり地域の皆様のご支援があつたからと感謝しています。今後も利用される皆様が安心して生活できる施設運営を心がけていきたいと思います。ありがとうございました。

かわ舟の里 角間川へ  
齊藤 恭子 (さいとう きょうこ)  
今回の異動で通い慣れたまつくりと別れるようになりました。平成15年10月から10年半、利用者の皆さんと一緒に、保護者の皆さんに支えられ楽しく過ごすことが出来ました。感謝でいっぱいです。  
これからは今までと違った形で皆さんに慣れたらと思っています。長い間、大変お世話になりました。

後三年 鴻声の里へ  
鈴木 勇伸 (すずき ゆうしん)

まつくりが開所して10年余、長い間まつくりでお世話になりました。長かったよう短かった10年でした。20数名で始まったまつくりも今では60人と大所帯になり、毎日がにぎやかだったのを今でも思い出せます。

今度は鴻声の里で利用者と一緒に楽し過ごしていきたいと思います。長い間、本当にお世話になりました。またじこで会つたら声をかけて下さい。

かわ舟の里 角間川へ  
加藤 浩子 (かとう ひろこ)  
平成15年10月1日ふれあいの郷まつくりが開所して10年6ヶ月、保護者の皆様には沢山の事を教えていただき大変お世話になりました。利用者の皆さんとは一緒に笑ったり泣いたり本当に幸せな時間を過ごさせていただきました。私事で落ち込んでいるとき皆の笑顔を見ていると、力をもらえた気がして明日も頑張ろうと思える自分がいました。良い出会いに恵まれたと感謝しております。お世話になりました。ありがとうございました。

かわ舟の里 角間川へ  
伊藤 智口 (いとう ものく)  
平成19年のしみずスタートの年よりお世話になり、地元ということもあって、地域の方々にも本当に良くしていただきました。この度、まつくりへ異動になりました。これを機会に、しみず地域の皆様、まつくり祭へ是非遊びに来て下さい。  
しみずの利用者の皆様、保護者の皆様、まつくりの利用者の皆様、保護者の皆様、これからもどうぞ宜しくお願い致します。

かわ舟の里 角間川へ  
伊藤 宏美 (いとう ひろみ)  
平成19年から約7年間、まつくりでお世話になりました。利用者のみなさんには、いつも優しく声をかけていただきました。作業や行事等たくさん思い出が出来た7年間でした。保護者のみなさんには、たくさんご迷惑をおかけしましたが、温かく見守り支えてくださったことに感謝いたしました。

7年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

かわ舟の里 角間川へ  
山崎 正治 (やまざき まさはる)  
まつくりしみず合わせて五年、利用者、保護者の皆様には大変お世話になりました。私がお世話する立場でありながら、利用者の皆さんにはたくさんの元気をもらい、たくさんのお話を教わりました。本当に心から感謝しております。ありがとうございました。

どうかお体に気を付けて元気でいて下さい。またお会いでいるのを心から願っています。

小野地 真理子 (おのち まりこ)  
まつくり・しみず在職中は利用者さん、保護者の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございます。四月から大曲養護学校の放課後支援室で、小学部から高等部までの子供たちを過ごしています。明るくまっすぐな子供たちの姿にしみずの利用者さんを重ねて、今どうしているかと想うことがあります。どうか健康に気を付けて元気に頑張って下さい。ずっと応援しています。

## 編集後記

今年も災害の多い年でしたが、ここ秋田県では大きな被害もなく、何よりでした。下半期もまつくり・しみずの皆さんと一緒に元気に楽しく過ごしていきたいと思います。よろしくお願ひ致します。